

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	恵那市立中野方小学校		
実 施 期 間	平成26年11月10日（月）～11月29日（土）		
実 施 概 要	<p>この期間に、「岐阜県ふるさと教育週間」にあわせ、「大好き中野方、ふるさと学習」（総合的な学習の時間及び生活科の授業）の一環としての大きな行事を2つ計画した。</p> <p>一つは、坂折の棚田や学級畑で作った米や野菜で「収穫祭」、一つは、地域の方との交流「ひびきあいの日」である。</p>		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数 < 2つの合計 >	保 護 者	70	人
	地域関係者	80	人
		計 150 人	
実 施 状 況	<p>11月12日（水）「収穫祭」</p> <p>10月の中旬、中野方町内の77才以上の全てのお年寄り329名に往復はがきで招待状を子ども達を書いて送付する。当日は70名のお年寄りの参加がある。この日はお年寄りとは別に、田植えや稲刈り、野菜作り、地域の歴史など教えに来ていただいた方も招待した。</p> <p>3年生以上は、午前中をかけてカレーライスをつくる。1・2年生はその間、お年寄りの方達と自分たちで作った遊び（的当て、ドングリごま、手作り剣玉等）で遊ぶ。お年寄りは目を細めて子ども達と楽しんでた。その後、全員でカレーライスを食べた。最後に児童会代表が感謝の気持ちを述べて終わった。毎年、お年寄りの参加が増え、楽しみにしている方も見えた。</p> <p>11月29日（土）「ひびきあいの日」</p> <p>昨年までは後援会中心だったが、今年は昨年度町が作成した「中野方カルタ」を、子どもと保護者、地域の方で行う。ふるさと中野方のことを楽しんで学ぶことができると考えている。地域の方も盛り上がり盛んな会となる。</p>		
成果及び課題	<p>収穫祭の歴史は10年近くなり、今年から「総合的な学習の時間」に位置づけたことで、教員や子ども達の多忙感が減ったようである。学校は地域の中で育っていること、学校は地域の文化の発信源であること、学校は地域の元気の源であることを再確認できるよい機会であった。</p> <p>本年度も「収穫祭」は中日新聞に紹介され、ふるさとの行事として根付いてきたようである。</p>		